

しよくいくメモは、日直さんが読んだり、教室にはったりしてね

3月11日のしよくいくメモ

菜の花のおはなし

菜の花のはじめて物語



弥生時代に中国から伝わったといわれています。
はじめは油をとる原料として使われていました。

明治時代以降に、花が咲く前のつぼみの頃に野菜として食べるようになりました。



春を告げる野菜

ほのかな苦みと独特の香り、黄色がのぞく鮮やかな緑が、ひと足早く、春の訪れを告げる野菜です。ビタミンやミネラルが多く、特にビタミンCは野菜のなかでもトップクラス！です。



今日の給食では

菜の花のごまあえを食べます！

春の香りを感じてくださいね

しっかり食べましょう！